



# 2月 うさぎぐみだよ!

早いもので1月も終わり2月がはじまりましたね。

1月は体調を崩す子どもたちが多く鼻水、咳、熱、手足口病等様々な感染症が流行しました。まだまだ寒さは続き、空気が乾燥するので、風邪や感染症予防に気を配りながら元気に過ごしたいと思います。また、室内あそびや外遊びをバランスよく取り入れていき、子どもたちパワーに負けず保育者も一緒に体を動かし活動を楽しんでいきたいと思っています。



## 2月保育のねらい

- 寒い時期でも身体を十分に動かし、元気に過ごす。
- 簡単な身の回りのことを自分でやろうとする。
- 保育者や他児と見立て遊びを行い、一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- お話が上手になり、保育者や他児と簡単な言葉のやり取りを楽しむ。



### 【自分でぬぎたい!はきたい!】

自分で脱ぐ・着るといった気持ち成長してきた子どもたち。着替えや排泄のタイミングで、シャツやズボンに「ここに通すんだよ」「ひっぱってごらん」など声をかけたり、さり気なく手伝ったりしています。“できた!”と喜ぶ子どもたちの意欲を大切に、自分でできたという達成感が味わえるようサポートしていきたいと思っています。

### 【まねごっこ楽しいな~】

子どもたちは、お部屋の中でも色々な遊びを見つけてお友だちの輪を広げています。お皿の上に食べ物を置いてお友だちや保育者に「ケーキどうぞ」「アイスクリームどうぞ」「ジュースもあるよ」と会話を楽しみ、食べる真似や飲む真似をそのままごとあそびを楽しむ姿が見られるようになりました。赤ちゃん人形ではお布団に寝かして優しくトントンと寝かしつけをしたり、抱っこしてごっこあそびを楽しんでいる姿がとても可愛らしいです。



### 【畑であそぼう】

子どもたちに「畑で遊ぶ?」と声を掛けると「ハイ!」と嬉しそうな返事が聞こえてきます。到着すると「よーいドン!」の掛け声で保育者がいるところまで走ったり、体を動かしたりと笑顔がいっぱい😊です。また虫探しに夢中になる子もあり、見つけると保育士に知らせてくれます。「これはアリだね」などと会話をしながら畑で過ごす時間を楽しんでいるうさぎ組です。

### 鬼は外、福は内

「節分」とは、季節の変わり目という意味で、今は主に、立春の前だけをいいます。昔の人は、悪いものや災いを鬼にたとえ、豆をまいて追い払っていました。それが節分の行事として、今でも行なわれています。保育園でも豆まき集会を行い、鬼のダンスを踊ったり唄ったりしながら怖くない豆まき集会を楽しみました。



### 【散歩って楽しいな】

1月は戸外で活動する事が多かったうさぎ組は、散歩に出かける機会を多く設けました。友だちと2人ずつ手をつないで歩くのですが、散歩へ行き始めた頃は、歩いていると次第に横へ横へと列がズれていました。それが、並んで歩くことも上手になってきました。お気に入りの散歩先は、金魚が泳いでいる場所!子どもたちは金魚を見に行く事を楽しみにしています。2月もたくさん歩いて楽しい場所を見つけたいと思います。

